



# 山田幼稚園だより11月号

・げんき  
・がんばり  
・おもいやり

## ちいさないのち

いねかりにいつてきました  
かりとられたたんぽには  
たくさんのいきものがいました

カエルもびっくりしたのか  
ぴよん ぴよん ぴよん  
ことしうまれた ちいさなかえるたちです

あたらしいすみかをさがします  
あたらしいなかまをさがします

園長 橋本 紳一郎



## 11月の主な予定

2	土	幼小合同音楽会	18	月	のびのびトレーニング開始 5年生との給食交流
5	火	代休	19	火	延長保育
7	木	発育測定・清潔検査（体操服着用）	20	水	11月生まれ誕生会
8	金	延長保育	22	金	保健指導
12	火	ひよこクラブ 10:30	25	月	やきいもパーティー
13	水	地区研究会公開保育	26	火	ひよこクラブ 10:30
14	木	いもほり 避難訓練	28	木	山田探検隊：飯盒炊爨（カレー作り） 延長保育 ※15時現地解散
15	金	にこにこタイム 令和2年度新入園児健康診断 13:15	29	金	保護者絵本読み聞かせ やきいもパーティー予備日



## ～ お家の方へ ～

- 朝夕が冷え込み、日暮れも早くなってきました。気温や体調を感じて、子供たちが自分で衣服の調節ができる服装をお願いします。
- 昔から「秋の夜長、沈む夕日はつるべ落としのごとく」と言われます。あっという間に、夕暮れになります。家に帰る時間、就寝時間などを親子で確認してください。
- 11月は秋の深まりの季節です。子供たちは、秋の自然の変化にもよく気付いています。見慣れた景色でも、よくよく見ると、毎日新しい発見があります。登降園途中やおうちの周りの様子などを、お子様と一緒にじっくり、見つめてみてくださいね。



## ～10月の遊びより～

### 今年の音楽会は、「かえるの のどじまん♪」

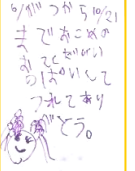
5月から大切にお世話していたオタマジャクシが、9月末ようやくカエルになって、花壇へと放しました。今でも「カエルたち元気かな」と思いを寄せています。カエルが大好きな子供たちは、自分もカエルになって遊びます。「かえるの のどじまん」という絵本をきっかけに、音楽会で、のど自慢大会をすることになりました。どのように進めるのかを、時には意見をぶつけ合いながら毎日みんなで話し合い、少しずついろいろなことが決まりました。大きな舞台で1～2人で歌う場面もあります。一人一人が、友達と一緒に音楽会を成功させようと取り組んでいる姿を楽しみにしていただいね。

「合格の鐘だれが鳴らす?」「僕がやりたい」「私も」「じゃあ順番にしよう」「それいいね」みんな話し合っています。



### 「5年生と稲刈りへ」

6月に地域の方の田んぼをお借りして田植えの経験をしました。その苗が稲へと成長し、収穫の時期を迎えました。幼稚園の周りの田んぼでは、すでに稲刈りが済み、「あ、お米がなくなってる!」と、気付いていました。苗から稲刈りまでの過程を身近で見っていた子供たち。「自分たちが植えたお米の苗はどうなっているのかな」と、期待しながら5年生と地域の田んぼに向かいました。一面の稲田を見渡し、たくさんのお米が実っていることに大喜びでした。「でも、僕たちお世話してないのに、どうやって大きくなったの?」と、子供たち。すると、その田んぼの持ち主の方が草を抜いておられました。「僕らの代わりにお世話をしてくれてたんだ。」と気付いていました。子供たちは、収穫の喜びと地域の方への感謝の気持ちをもちながら、稲刈りを一生懸命頑張りました。



心を合わせる心地よさ 歌や合奏のハーモニー 友達と一緒に作り上げる

遊びの工夫・形・大きさ・材料への関心

秋の自然とのかかわり 収穫の喜び

いろいろな人とふれ合う心地よさ

### 「ドングリほしいな・・・」

A君が、園外で拾ったというドングリを幼稚園に持ってきました。様々な大きさやいろいろな形のドングリがありました。それを見た他の子供たちも「どこで見つけたの?」とドングリに興味をもち始めました。A君がドングリの本を見て、空箱と段ボールの切れ端を使って、ドングリ迷路を作り、遊び出すと「私も作りたい!」「ぼくも!」と、他の子供たちもそれぞれ工夫してドングリ迷路を作り始めました。ところがA君以外の子供たちには、転がすドングリがありません。「ドングリ欲しいなあ...」と、A君にドングリを借りましたが、やっぱり自分のドングリが欲しいのです。そこで後日、みんなでドングリ探しに行くことにしました。ちょっとしたきっかけが遊びの広がりにつながります。「どんなドングリにしようかな?」「大きいのがいいかな?」「よく転がるのはどんな形かな?」など、目的をもってドングリを探すことでしょう。子供たちの興味を大事にして、遊びを支えていきたいと思ひます。



### 「あつまれこうべっこ」

10月31日に、神戸市立幼稚園の1600人以上の子供たちがポートアイランドホールに集まり、歌を歌ったり、体を動かしたりして遊びます。「ペンギンのペンちゃん」の地区演技では、道場、すすかぜ、八多幼稚園の友達とひとつのグループでペンギンの親子やトウソクカモメになって遊びます。事前交流では、道場幼稚園の園庭で思い切り体を動かして楽しみました。新しい出会いを喜び、かかわって遊ぶ中で親しみをもって他園の友達とのふれ合いを楽しみにする姿も見られるようになってきました。「あつまれこうべっこ」では、たくさん友達と心を合わせて演技をする心地よさを感じてほしいと願っています。



日々の保育の様子を「山田歳時記」として、お知らせしていきます。

また、神戸市公立幼稚園の子育て支援事業（山田幼稚園は「ひよこクラブ」の予定や様子もアップしています。

電話番号 078-581-0321

HPアドレス <http://www2.kobe-c.ed.jp/yam-kd/>

<2次元コード>



← 携帯電話からもご覧いただけます